

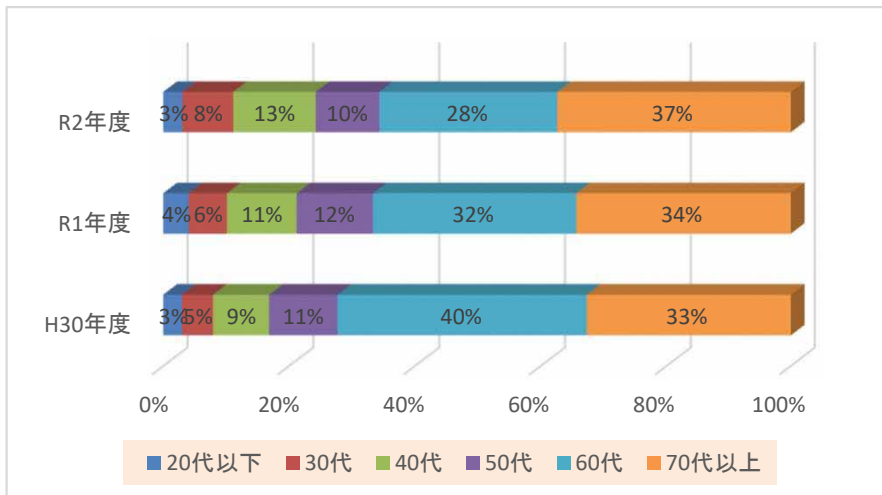
# 令和2年度「ちょっと暮らし」利用者アンケート調査結果

## 【アンケート調査の概要】

- 1 目的：北海道体験移住「ちょっと暮らし」の利用者の状況把握
- 2 実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日
- 3 対象：「ちょっと暮らし」を利用された方々
- 4 調査方法：市町村から利用者へアンケート用紙（紙媒体）を渡し、御回答いただいた
- 5 回収者数：207名
- 6 その他：百分率のデータについて、端数処理により必ずしも合計は100%にならない

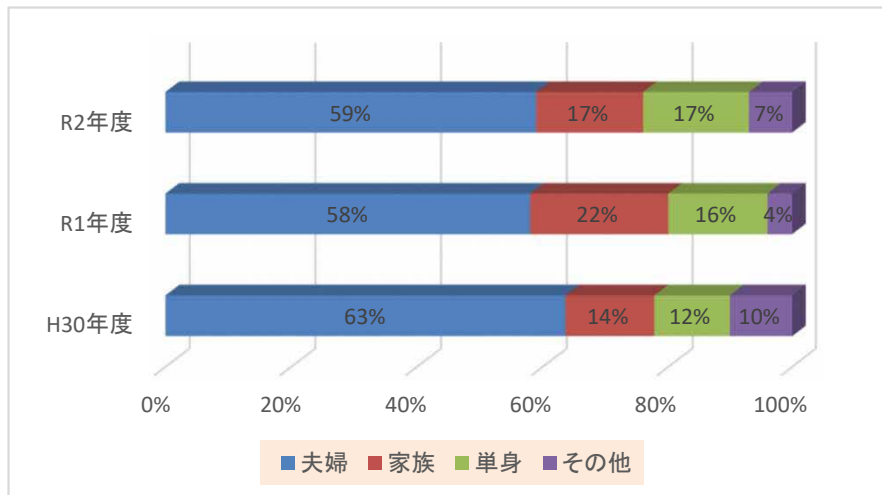
## 1 「ちょっと暮らし」の利用者について

### 1 年齢



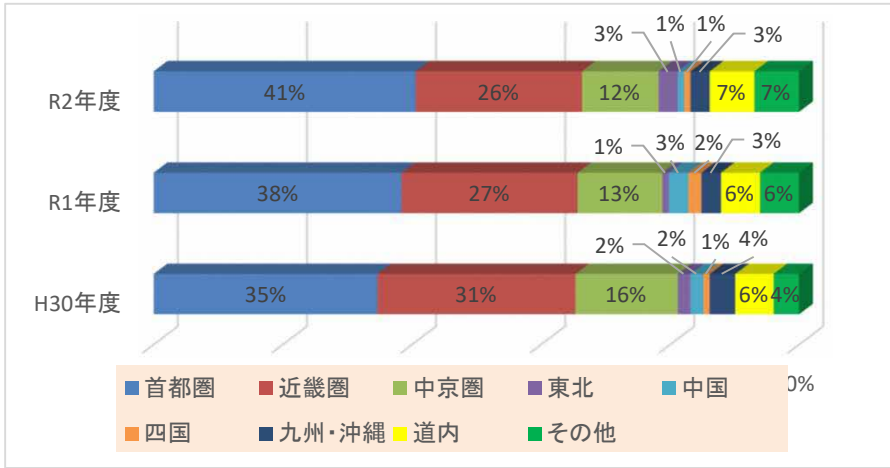
60代以上が6割以上を占めるものの  
40代以下が年々増えている。

### 2 利用形態



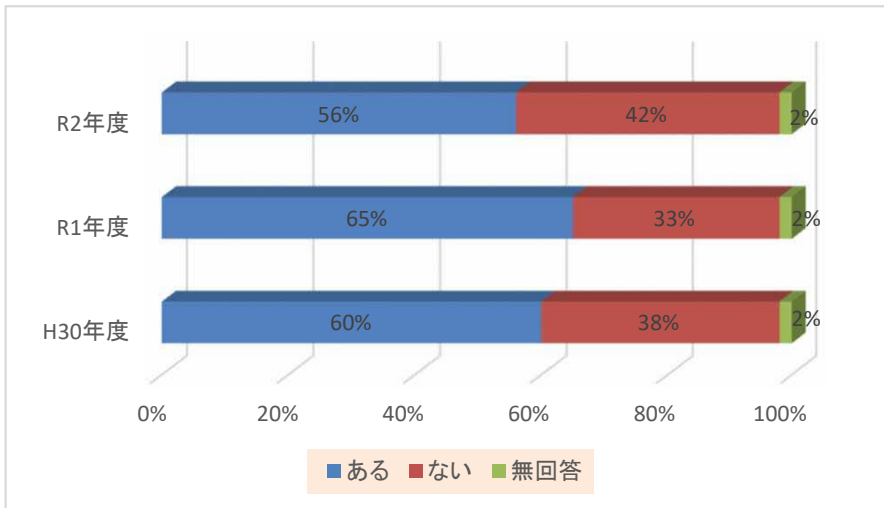
夫婦での利用が6割近くを占めるものの  
単身での利用が年々増えている。

### 3 居住地



首都圏・近畿圏・中京圏の3大都市圏が約8割を占めているが、首都圏は年々増加しており、近畿圏と中京圏は減少傾向にある。

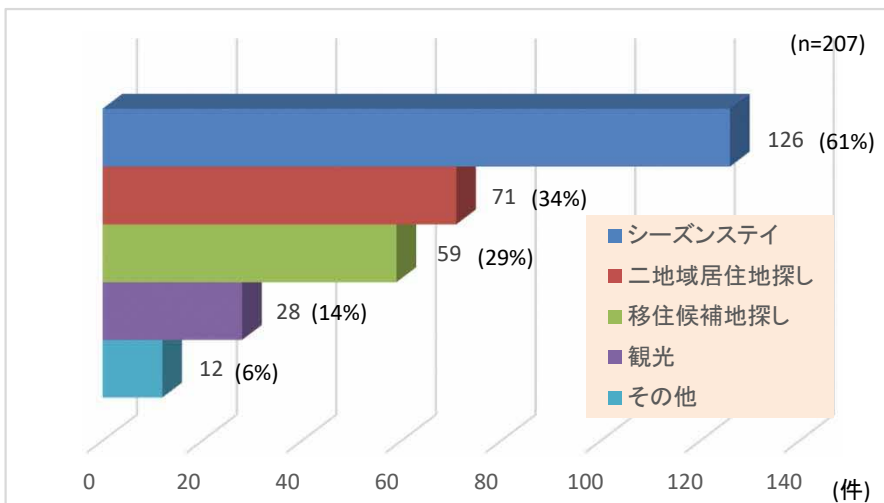
### 4 これまでの「ちょっと暮らし」の経験



ちょっと暮らしの経験がある方が6割近くを占めているが、R2年度は初めて利用する方の割合が高まった。

## 2 「ちょっと暮らし」の利用実態、移住の意向について

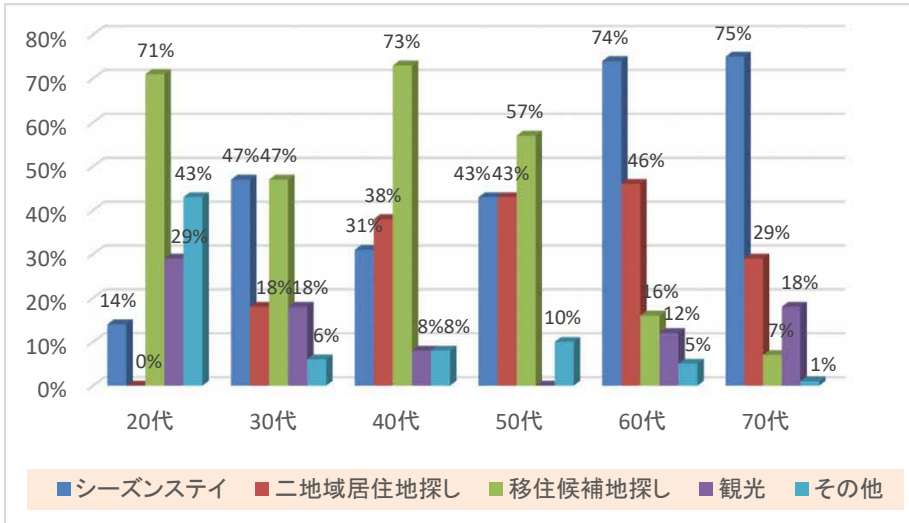
### 1 今回の「ちょっと暮らし」の利用目的は何ですか。 【全体】 ※複数回答可



「移住候補地探し」を目的とした割合は昨年度より減少する一方、「シーズンステイ」及び「二地域居住地探し」を目的とする割合が増加している。

参考：昨年度の結果 (n=679)  
 シーズンステイ 387 (57%)  
 二地域居住地探し 212 (31%)  
 移住候補地探し 219 (32%)  
 観光 113 (17%)  
 その他 40 (6%)

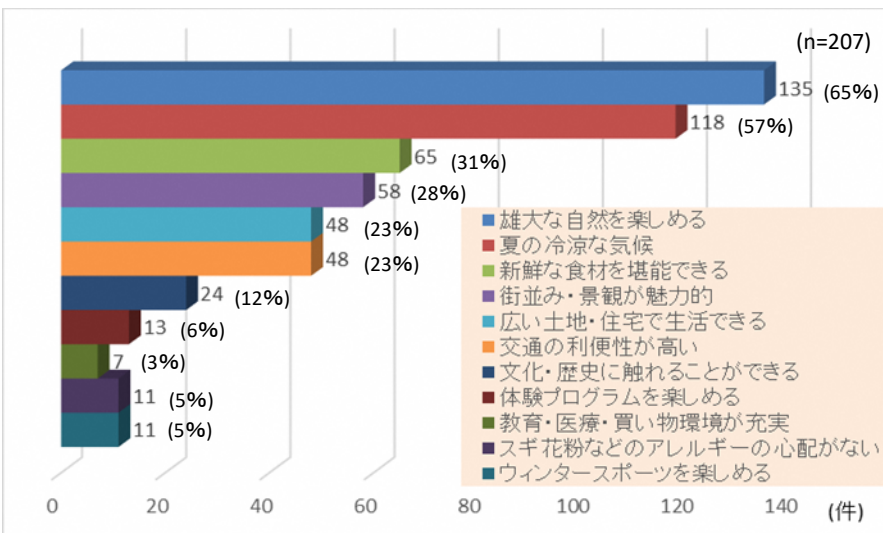
【年齢別】 ※複数回答可



20代、40代、50代では移住候補地探しを目的とした利用が最も多くなっているが60代以上では、シーズンステイを目的とした利用が多い。

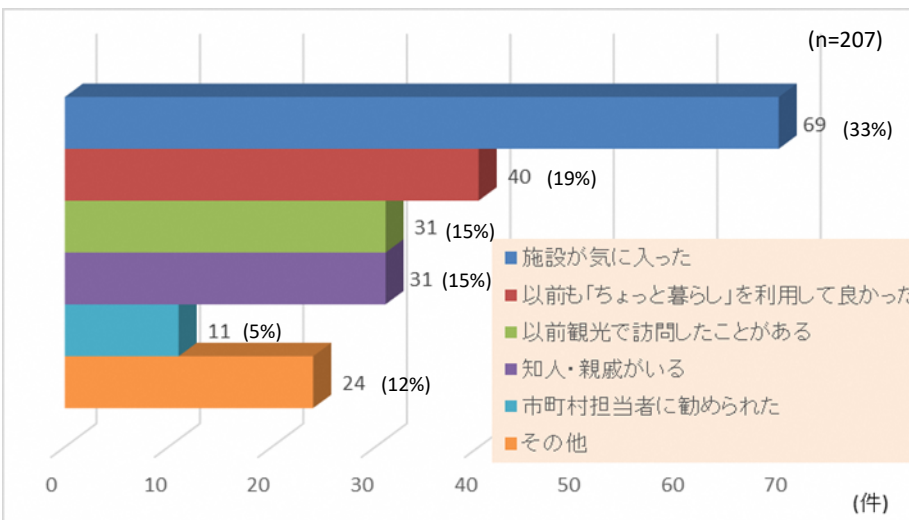
2 今回「ちょっと暮らし」にこの市町村を選んだ理由は何ですか。

【気候・特色・生活環境】 ※複数回答可



半数以上が、「雄大な自然」「夏の涼やかな気候」を挙げている。

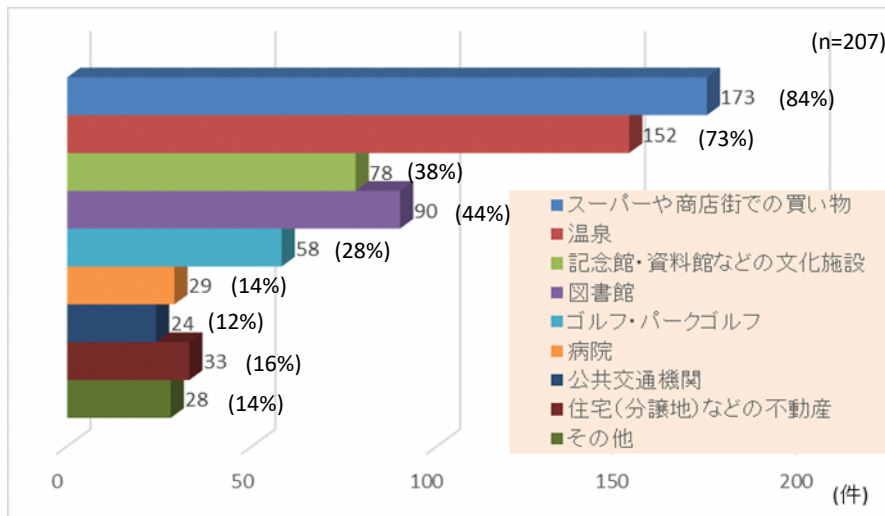
【その他(上記以外)】 ※複数回答可



「施設が気に入った」との回答の具体例  
 ・きれい  
 ・施設が新しい  
 ・設備が充実している  
 ・料金が安い  
 ・病院が近い  
 ・インターネット環境がある 等

「その他」の回答  
 ・他県にはない特産品がある  
 ・海のあるところで移住体験を試みたかった  
 ・市町村担当者の対応が良かった  
 ・知人のすすめ 等

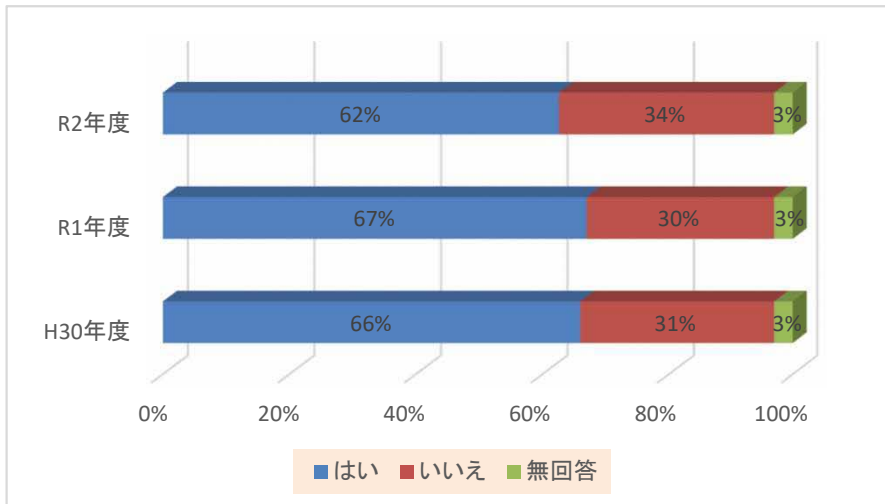
### 3 滞在中、どこを利用されましたか。 ※複数回答可



スーパーなどで買い物をする方が約8割と、「ちょっと暮らし」体験中の自炊が多いことを表している。

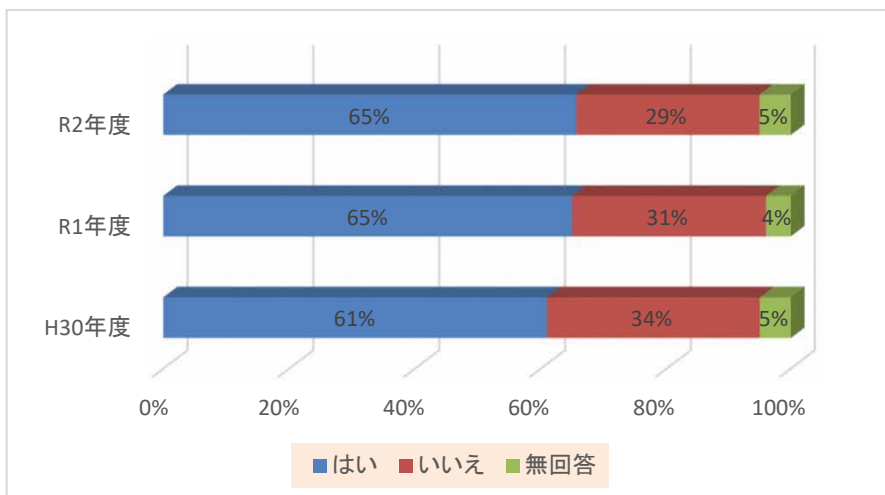
温泉も約7割と人気が高い。

### 4 地元の方々と知り合う機会がありましたか。



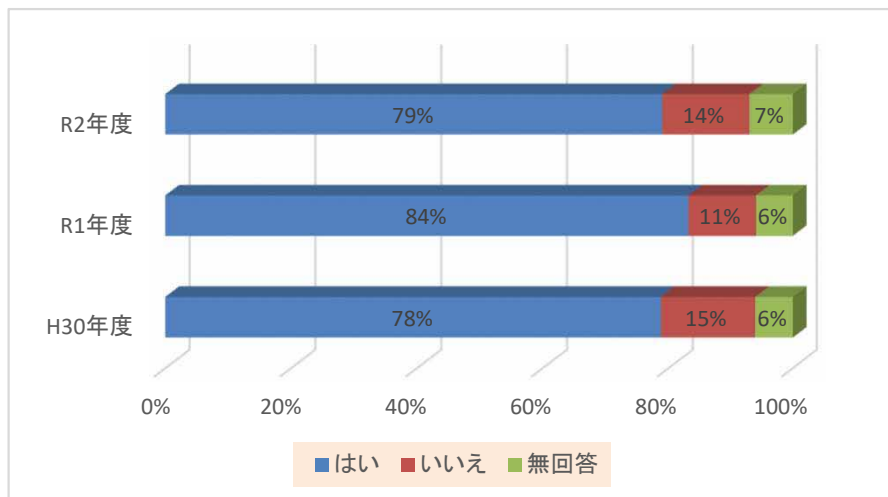
R2年度は地元の方々と知り合う機会がなかったと回答する方の割合が高まった。

### 5 滞在中に旅行に行きましたか。



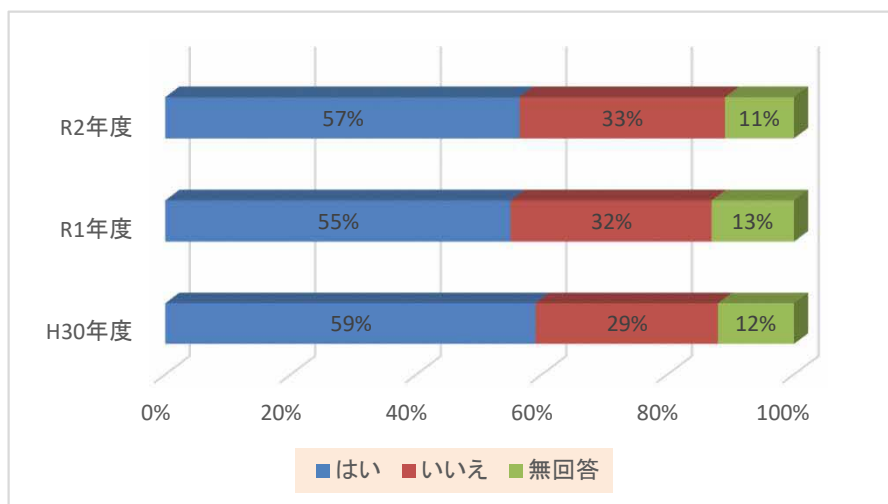
6割以上の方が滞在中にちょっと暮らし施設を拠点として旅行に行っている。

6 もう一度、今回と同じ市町村で「ちょっと暮らし」してみたいと思いますか。



約8割の方が同じ市町村での「ちょっと暮らし」を希望しており地域と継続的に関わりたいと考える方が多いと思われる。

7 今回利用した「ちょっと暮らし」以外に滞在したい市町村はありますか。



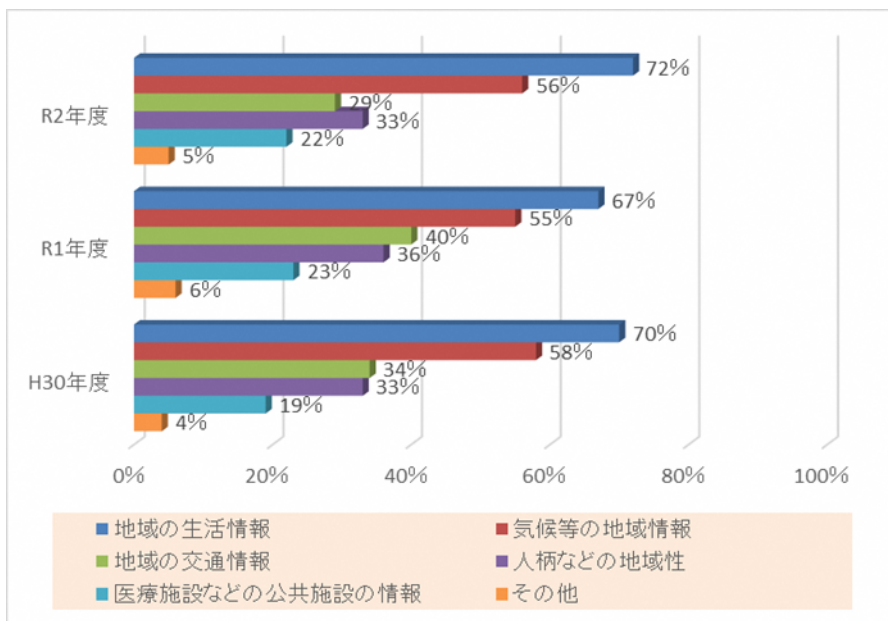
半数以上の方が別の市町村での「ちょっと暮らし」も体験してみたいと回答している。

【名前があがっていた市町村】

- ・十勝地域(帯広市、上士幌町、士幌町)
- ・日高地域(日高町、浦河町、新ひだか町)
- ・オホーツク地域(紋別市、斜里町、清里町)
- ・道央(小樽市、栗山町、ニセコ町)
- ・道南(函館市、森町)
- ・道北(稚内市、富良野市、美瑛町)
- ・道東(釧路市、根室市、中標津町)

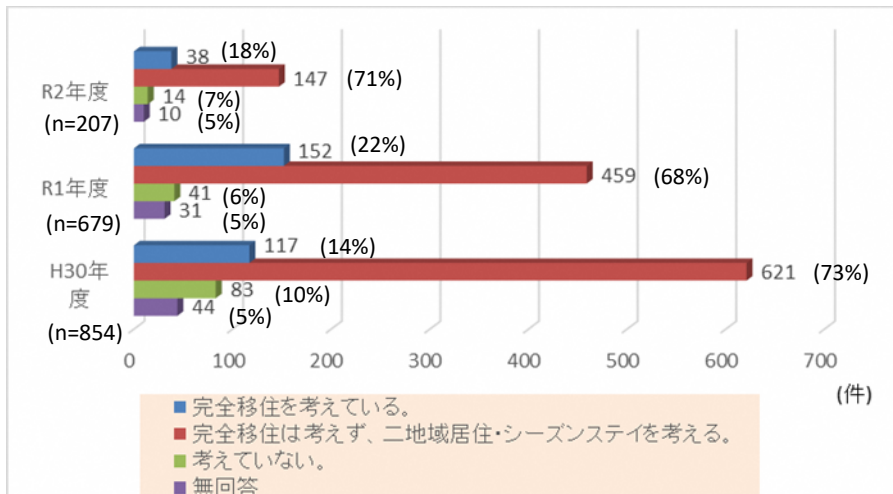
8 今回の「ちょっと暮らし」で、近隣の市町村も含め、特にどの様な情報が得られましたか。

※複数回答可



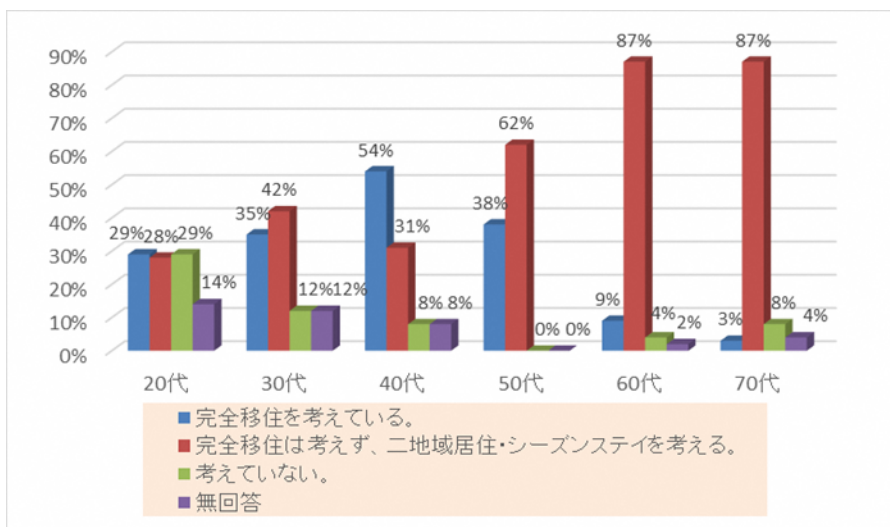
「地域の生活情報」が約7割と一番高く二番目は「気候等の地域情報」であり約6割となっている。その後は、「地域の交通情報」と「人柄などの地域性」が約3割前後と続いている。

9 北海道への移住をお考えになりますか。 ※複数回答可



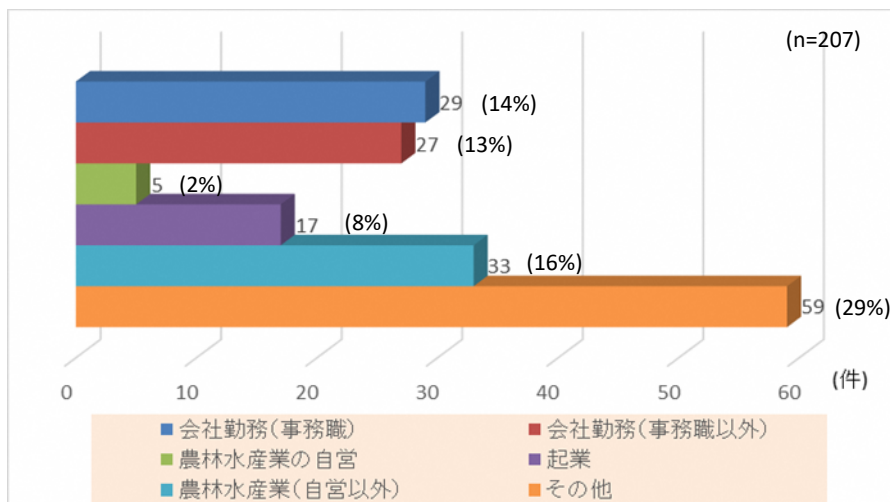
二地域居住・シーズンステイを考える方の割合が圧倒的に高い。

【年齢別】



40代では完全移住を考えている方の割合が最も高くなっているが50代以上では、完全移住は考えず二地域居住・シーズンステイを考えている方の割合が高い。

10 移住するとした場合、どの様な職種の仕事を希望しますか。 ※複数回答可



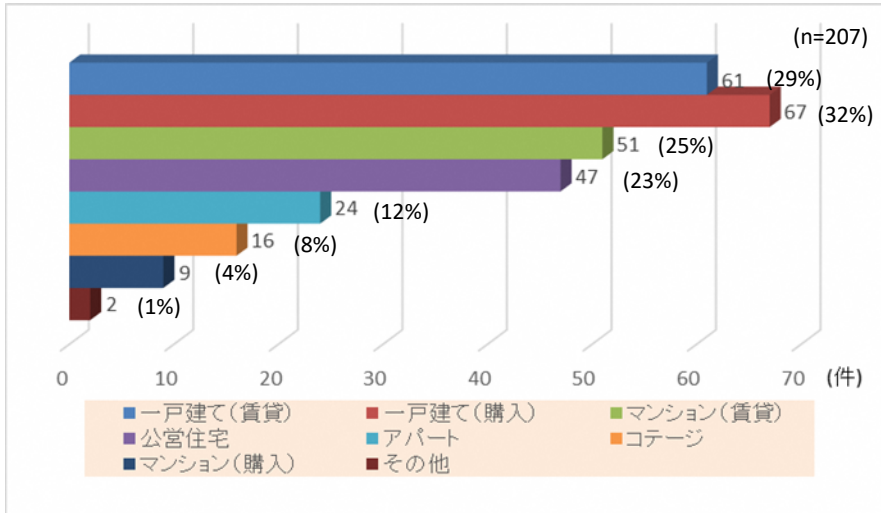
会社勤務を希望する方が約3割となっている。

「その他」の例

- ・教育関係
- ・医療関係
- ・保育関係
- ・酒造り
- ・フリーター
- ・ボランティア
- ・フリーランス
- ・リモート勤務
- ・悠々自適に過ごす



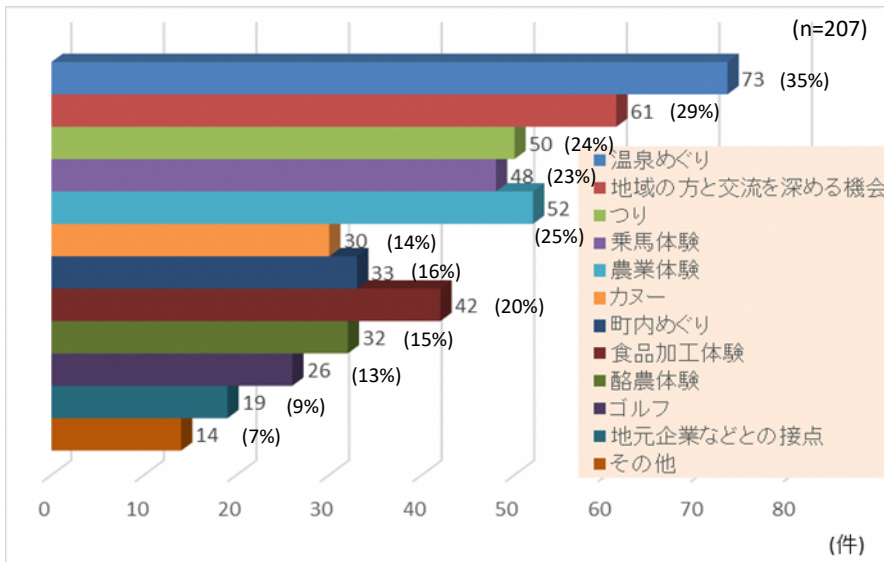
11 移住するとした場合、どの様な住居形態を希望しますか。 ※複数回答可



住居として賃貸・購入を問わず約6割の方が戸建てを希望している。

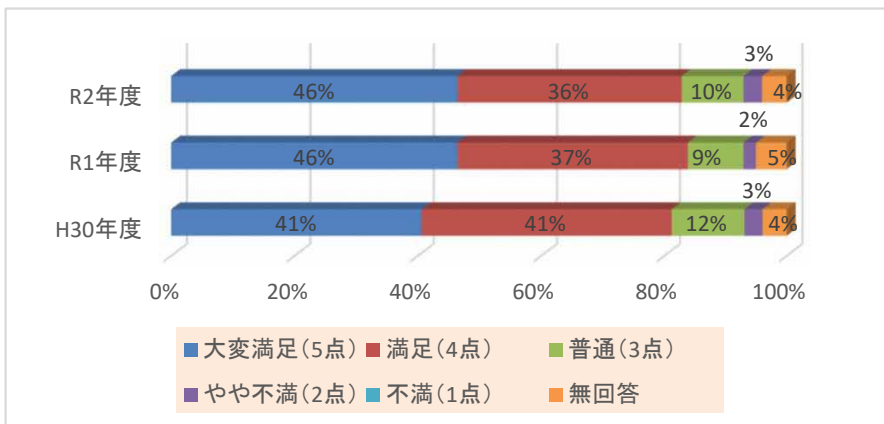
住居の賃貸・購入別では約9割の方が賃貸住宅を希望している。

12 今後、体験したいと思うプログラムはありますか。 ※複数回答可



それぞれ約3割の方が「温泉めぐり」や「地域の方との交流」を挙げている。

13 「ちょっと暮らしの満足度 ～ 総合的評価 ※5点満点



8割以上の方が「大変満足」、「満足」と回答している。

R2年度の平均点は4.3であった。

参考(平均点)

- 令和元年度 4.3
- 平成30年度 4.2
- 平成29年度 4.3
- 平成28年度 4.3
- 平成27年度 4.3